



# ブルキナファソ



## Burkina Faso



ブルキナファソは、西アフリカ地域の文化・芸術の中心地です。2年に1度首都ワガドゥガーにて開催される、ワガドゥガー・パンアフリカ国際映画祭（FESPACO）や、ワガドゥガー国際工芸見本市（SIAO）は、アフリカ屈指の催しです。アートで溢れた首都から一歩踏み出すと、この国ならではの文化や手つかずの自然が広がります。ボボ・テュラツソの泥で造られたモスク、世界遺産のロロベ二遺跡群、ティエベレの幾何学模様の集落、ゴロンゴロンのカラフルな木曜市など。

勤勉で穏やかな人々が、訪れる人をあたたかく迎えてくれることでしょう。



正式国名：ブルキナファソ

首都：ワガドゥガー

人口：2,325万人（2023年 世銀）

時差：日本より9時間遅れ

言語：フランス語（公用語）、モシ語、ディウラ語、グルマンチェ語ほか

通貨：CFAフラン（FCFA）

宗教：伝統的宗教 57%、イスラム教 31%  
キリスト教 12%

産業：農業（粟、トウモロコシ、タロイモ、綿、牧畜）

## 現地までの行き方

現地事務所までの交通手段は、訪問者側で手配してください。

### 日本 ~ ブルキナファソ



ワガドゥー国際空港に到着となります。日本からの直行便はありませんが、ヨーロッパや中東等経由の乗り継ぎ便があります。空港からワガドゥー市内までは2kmほどです。市内までの移動にはタクシーをご利用いただけます。料金メーターのないタクシーがほとんどですので、ご乗車になる前に運転手と料金を交渉してください。なお、空港からの送迎サービスを提供しているホテルもありますので、宿泊先のホテルへご確認ください。

### ワガドゥー（国統括事務所） ~ 現地事務所~ チャイルドのコミュニティ（活動地域）

- ▶ ワガドゥーの国統括事務所から現地事務所および活動地域まで、プランが車を用意してご案内いたします（定員：4名まで）。なお、プランの車をご用意できない場合は、レンタカーを手配させていただきますが、レンタカー料金とガソリン代については、実費をご負担いただきます。
- ▶ ワガドゥー市内のホテル、空港、駅から、国統括事務所まではタクシーで5~20分ほどです。
- ▶ ワガドゥーから各現地事務所までの距離と、車での移動にかかる所要時間は次の通りです。

	<距離>	<所要時間（約）>
■ #1002 ポニ (Poni)	400km	4 時間 30 分
■ #1003 クリテンガ (Kourittenga)	140km	2 時間
■ #1004 サンマテンガ (Sanmatenga)	100km	1 時間 30 分
■ #1005 ナメンテンガ (Namentenga)	190km	2 時間 30 分
■ #1006 バム (Bam)	115km	1 時間 30 分
■ #6124 ジロ(Ziro)	115km	1 時間 30 分

※現地事務所から活動地域までは、さらに移動時間がかかります。

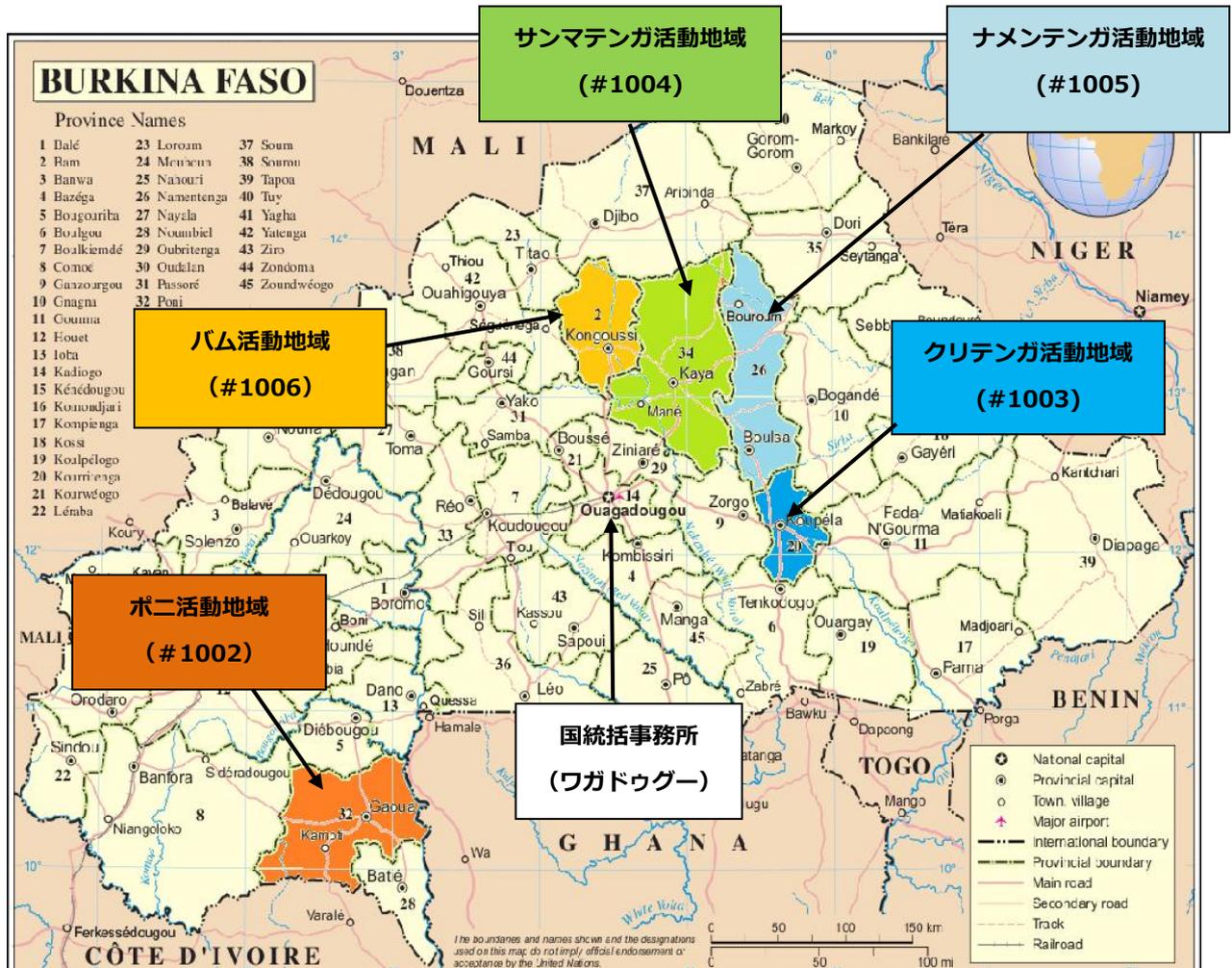
## 訪問に適した時期

ご訪問に適した時期は、比較的快適な気候となる11~2月です。この時期は道路の状態も良好で、ワガドゥーの平均気温は20℃ほどです。乾季にあたる3~5月の平均気温は39℃にのぼり、日中は厳しい暑さとなります。6~10月は雨季になりますが、6~7月は雨量が少なく暑さが続きます。8~9月は激しい雨が降り、ワガドゥーの一部では洪水になることがあります。水はすぐに引きます。熱帯気候なので、綿などの軽い服装が過ごしやすいでしょう。ただし露出の高い服装は避けてください。

## 現地事務所の業務日 / 時間

月曜日~木曜日 7:30 ~16:30 金曜日 7:30~13:30 ※土日・祝日はお休みです。

## 周辺地図



## ブルキナファソの主な祝祭日

※宗教上の祝日(\*)は毎年日付が変わります。下記はある年の例です。

1月1日	新年	8月5日	独立祭
1月3日	民衆蜂起記念日	8月15日	聖母被昇天の大祝日* (Assumption Day)
1月24日	預言者ムハンマド生誕記念日*	9月13日	犠牲祭*
3月8日	国際婦人デー	11月1日	諸聖人の日/万聖節 (All Saints' Day)
4月6日	イースターマンデー*	12月11日	独立記念日
5月1日	メーデー	12月25日	クリスマス
5月14日	キリスト昇天日 (Ascension Day) *		
7月6日	ラマダン*		

## 現地スタッフとの待ち合わせ

ブルキナファソに到着されましたら、ワガドゥーの国統括事務所へご連絡ください。ご訪問の最終確認を行います。また、ご訪問の当日は現地事務所までお越しください。事務所の連絡先は、ご出発前にお知らせいたします。なお、事前にご連絡をいただき調整可能な場合には、現地職員がホテルまでお迎えにあがります。

## 言語

公用語はフランス語です。タクシーの運転手、ホテルやレストランの従業員は、フランス語、モレ語、ディウラ語を話しますが、英語はあまり使われていません。 \*現地では職員が英語でご案内します。

## 宿泊

現地事務所を通じて手配することができます。ご希望の場合は、日本事務局までお申し出ください。

## 両替・銀行・クレジットカード

大きなホテル以外ではクレジットカードを利用できない場合が多いです。ワガドゥー市内の銀行やホテル、両替商にて、ユーロから現地通貨へ両替できます。

## 現地の習慣・留意事項

- 挨拶のときに握手をする習慣があります。たくさんの握手で歓迎されることでしょう。
- 右手で握手してください。食事の際は左手を使わないようご注意ください。
- お客様にはお土産を用意する習慣があります。快くお受け取りください。ニワトリや羊などが差し出されることもありますが、その場合は受け取り後に現地職員へご相談ください。
- 短パンやミニスカートなどの露出の多い服装は避けてください。また、日差しが強いため、帽子、サングラス、日焼け止めなどをお持ちになるとよいでしょう。
- チャイルドや家族、学校、コミュニティなどの写真撮影の際には、お撮りになる前に必ず本人や保護者、現地職員に許可を得てください。
- 授業時間内に学校を訪問した時には、チャイルドを学校から連れ出さないでください。
- 政府の建物、空港や橋、ダムなどの公共施設を撮影することはお控えください。
- 政治に関する議論はお控えください。
- 外出時には、必ず公式の身分証明書(パスポートなど)を身に付けてください。
- 飲料水はミネラル・ウォーターをご利用になり、生水はお飲みにならないようご注意ください。
- 薬はご自身でご用意ください。
- 現地の法律を順守してください。

- チャイルドと家族とは、自宅ではなく、コミュニティの中の学校や集会所など公共の場で面会・交流いただきます。
- チャイルドをコミュニティから連れ出すことや、コミュニティでのホームステイはできません。
- ファミリーから現金や物を要求するような発言があった時、現場での説明、通訳、諸費用の支払いについて問題をお感じになった場合は、その場で現地職員に伝えてください。
- あらゆる種類の麻薬の売買・所持、および子どもとの性行為は厳罰に処せられます。
- 撮影した写真や動画を個人利用以外にソーシャルメディア(SNS)やインターネットへの投稿、印刷利用等される場合は、事前にプラン・インターナショナルが確認させていただきます。お断りする場合がありますのでご了承ください。チャイルドや家族など、個人が特定されるのを防ぐため、**掲載いただけない情報があります。**
- お互いの個人住所や連絡先、SNSのアカウント等の交換はできません。

## 渡航前の準備

- パスポート等の必要書類の準備をお忘れなく。入国にはビザが必要になります。ビザ発行まで数日かかることがありますので余裕をもってご準備ください。また、最新の情報はご自身でご確認ください。

<https://sites.google.com/site/burukinafasotaishikan/%E9%A0%98%E4%BA%8B%E9%83%A8/%E3%83%93%E3%82%B6%E6%83%85%E5%A0%B1>

- 海外旅行損害保険には必ずご加入ください。
- 入国時に黄熱予防接種証明書（イエローカード）の提示が必要です。
- コレラと髄膜炎の予防接種、抗マラリア薬の服用もお勧めします。
- 渡航先の安全に関しては外務省の情報等でご確認ください。

- ✧ 外務省領事サービスセンター（海外安全相談班）：(代表) 03-3580-3311（内線 2902、2903）
- ✧ 外務省海外安全ホームページ：<http://www.anzen.mofa.go.jp/index.html>
- ✧ 海外渡航者のための感染症情報：[http://www.anzen.mofa.go.jp/kaian\\_search/index.html](http://www.anzen.mofa.go.jp/kaian_search/index.html)

- 訪問時に、見たいこと聞きたいことなどが具体的にありましたら、事前にプラン事務局までご相談ください。
- 連絡先のリストをお忘れなくお持ちください。現地事務所の連絡先は出発前にお知らせします。
- チャイルドやコミュニティの住民は、人見知りしてなかなか話しづらいことがあります。訪問前に、手紙や報告書を読み返し、こちらからも積極的に質問や話題を用意されていくことをお勧めします。

## チャイルドにおみやげを持っていく場合

- ご訪問いただくこと自体が、チャイルドや家族にとっては大きなプレゼントですので、お気遣いのないようお願いします。
- 現地での購入もできます：プランとしては、現地経済への貢献などを考えて現地での購入をお勧めします。文化・習慣の違いなどもありますので、事前にご相談ください。現地職員と共に購入する場合、現地職員は好まれる品物を紹介はしますが、購入は義務ではありませんのでご予算の範囲内でお買い求めください。

○日本からお持ちになる場合は、通関等の問題にならない範囲でご検討ください。**同一商品を数十個以上の単位で持ち込むことは通関等でトラブルになる可能性があります。**万一、課税される場合は訪問者の負担になりますのでご注意ください。

○**高価なおみやげはご遠慮ください：** チャイルドが健やかに育つには、地域全体の生活向上が不可欠です。あるチャイルドや家族だけが高価（貴金属、電子機器など）なギフトをもらうことにより、地域の調和を乱してしまうおそれがあります。

○**コミュニティには他にも多くの子どもたちがいることにもご配慮ください。**

#### ◎適切なギフトの例：

- 知育玩具、絵本、パズル、シール
- 学用品（鉛筆、クレヨン、ノートなど）
- 日用品（石けん、歯ブラシ、タオル類など）
- グループで一緒に遊べるもの（ボール、風船、縄跳び、フリスビーなど）
- 日本の文化を紹介できるもの（折り紙、人形、コマ、日本の絵葉書、日本の生活が分かる写真など）
- 大勢で分けられる飴やグミなどのお菓子

#### ×不適切なギフトの例：

- **現金（いかなる場合も渡さないでください）**
- 変質しやすく、食中毒を起こす可能性のある食べ物や、口にすると危険な乾燥剤の入っている包装菓子など
- 現地では高価なもの/高価に見えるもの（電気製品、時計、ネックレス、指輪、バッグ、自転車、電池を使うおもちゃなど）
- 中古品（汚れや破れのある古着、使い古しの学用品）
- その他（翻訳が必要な本、薬、好き嫌いのある和菓子など）

**\*ブルキナファソの一部の地域では、受け取ったギフトを人前で開けない習慣があります。**

### もっと詳しい情報はこちらで！

◇ ブルキナファソ大使館 〒151-0065 東京都渋谷区大山町45-24 Tel: 03-3485-1930

<https://sites.google.com/site/burukinafasotaishikan/>

◇ ブルキナファソ友好協会 [https://jbfa.org/jbfa\\_a/embassy.htm](https://jbfa.org/jbfa_a/embassy.htm)

◇ 在ブルキナファソ日本国大使館 [https://www.bf.emb-japan.go.jp/itprtop\\_ja/index.html](https://www.bf.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html)

Parcelle 05 du lot n° 09 de la zone A, Section B du Secteur n° 15 Quartier OUAGA2000

Tel: (+226) 2537-6506 / 09

◇ 外務省国情報ページ <https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/burkina/index.html>

◇ 海外安全ホームページ <https://www.anzen.mofa.go.jp/index.html>

◇ たびレジ <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/agree.html>